

【2022年度】事業所向けサービス自己評価表（放課後等デイサービス）

調査実施年月 2022年12月 事業所 ハッピーライフあさひ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動のスペースを確保できていると思います。	物の配置などを考えて、よりよいスペース確保も考えていきます。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		適切な人員配置をしております。児童の心身の状況によっては更なる人員の補充をしております。	職員が増えれば、活動の幅も広がりますので募集しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		視覚的な情報を開示して共有しております。その都度、必要に応じて新たに視覚的表示を作成しながら進めていきます。	車いす等に対応できるようスロープの設置も考えていきたいです。活動に応じて配置換えをしたり工夫をしていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		チェックをしながら環境を整えるよう考えて対応しています。子どもたちの活動に合わせて工夫しています。	毎日の清掃を行うことはもちろんのこと、不適切な場合はその都度改善に努めていきます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		職員間での情報共有の為、ミーティングを行い支援に結び付けるよう努力している。コミュニケーションを密にしながら、なんでも話し合えるように環境整備をしています。	引き続き、より良い方向を考えて努力します。
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		送迎での情報交換や面談等を行い、アンケートだけではなく機会を設けています。保護者様の意向を職員全体で把握できるよう努めています。	引き続き努力していきます。
	7 支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		公開しております。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		アンケートを行い対応しております。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		機会があれば外部の研修に参加したり、事業所内にてスタッフ間での研修、動画研修なども行っております。	引き続き、続けていくとともに研修の機会も増やしていきたいです。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○		送迎時の情報交換や個別面談（電話）等を行い、ニーズや課題の確認を行っております。	共有させていただいた情報をもとに日々の支援も見つめながら、進めていきたいと思っています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		既定のアセスメントツールを使っています。	
	12 個別支援計画には具体的な支援内容が設定され、また計画に沿った支援が行われているか	○		その都度、確認するようにしながらスタッフ間で相談して支援ができるよう努めています。	保護者の意向や子どもたちの成長や発達に合わせて、その都度修正や変更ができるように努めていきます。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		ミーティングを開き、その日の予定や活動を話し合っています。	引き続き、話し合いを深めていきたいと思っています。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		振り返りを大切にしながら、子どもたちが意欲的に活動ができるように日々変えながら取り組むように努めています。	引き続き、子どもたちの「やってみよう！」を大切に、考えていきます。
	15 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		その日の利用児童や季節なども考慮して、活動を話し合いながら決めていきます。	思い通りに支援できる時もあれば、そうでない日もありますが、子どもたちが楽しんでその日一日を過ごせるよう努めていきます。
	16 子ども状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		保護者様や関係機関、子どもたちとの意見交換の情報を大切にしながら、スタッフと話し合って作成するよう努めています。	他事業所のスタッフなどからも意見や助言をもらいながら、より良い計画を作成できるように努めます。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		始業前に朝礼を行い、一日の流れや活動内容を共有しています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		必ず終礼を行い、その日の子どもたちの様子や自分たちの支援について話し合い、情報の共有に努めています。	
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の記録を取ることに加えて、その日のことを振り返りながら話し合いを行っています。	
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		その都度、会議を開いてスタッフ間での評価や見直しをしています。	
	21 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		様々な活動を取り入れて支援の幅を広げられるよう努めています。	
	22 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		基本的に児童発達支援管理責任者が相談支援員と連絡を取りながらその子どもの状況についてしっかりと話ができるように努めています。また、どの職員にも周知をして共通理解が出来るように努めています。	
	23 【児発】移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	24 【児発】移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	25	○		送迎時の情報交換や連絡調整はその都度行えるようにしています。	より密な情報の共有ができるように連絡を増やして工夫します。
	26		○	簡単な引継ぎや情報の共有はさせていただいております。	必要に応じて連絡をさせていただき情報交換に努めていきます。
	27		○		必要に応じて連絡をさせていただき情報交換に努めていきます。
	28		○	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	研修会などに参加していけるよう努めていきます。
	29		○	【放デイ】放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	機会が作ることができていないので、考えていきたいと思っております。
	30			【児発】保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	
保護者への説明責任等	31		○	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	参加していけるように努めていきます。
	32	○		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時や連絡帳などを通して共通理解に努めております。
	33		○	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	日々の情報交換を密にしながら、共に考える支援をしていきます。
	34	○		運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	保護者様がわかりやすいように丁寧に説明ができるよう努めていきます。
	35	○		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	保護者様にこちらから問いかけをしながら一緒に考えていけるように努めていきます。
	36		○	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	新型コロナウイルスが落ち着き次第、開催にむけて考えていこうと思っております。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	37	○		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	保護者様が何事も話しやすい雰囲気づくりに努め、意見を真摯に受け止めながら適切に対応できるように努めております。
	38	○		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月、活動企画の情報発信をしております。その都度、保護者様とも連絡を取り合いながら質疑応答をしております。
	39	○		個人情報に十分注意しているか	職員間でよく話し合い、日々意識しながら業務にあたっております。
	40	○		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	その都度、質問があれば丁寧にお答えすることはもちろんのこと、お知らせに絵つけるなど視覚的にも工夫をして努力しております。
	41		○	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	新型コロナウイルスの影響もあり、行えておりません。少しずつ考えていきたいと思っております。
	42	○		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	職員間で話し合い、その都度確認しています。
非常時等の対応	43	○		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に企画し、避難訓練を実施しています。
	44	○		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	研修を実施するとともに、スタッフ間で支援についての話し合いを行っております。
	45	○		事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	アセスメントの際に確認をしています。個別面談の際にも再度確認をさせていただいております。
	46	○		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	指示書があれば提出していただくようにしております。調理レクリエーションを行う時にもその都度確認をさせていただいております。
	47	○		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	日々の支援の中でヒヤリハット確認を行い、規定のシートに記入しております。
	48	○		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	見学時や契約時の際にご説明させていただいております。